第８回　彩工房　暮らしと住まいのセミナー

親子工作教室

無垢の木でつくる、おうちとカッティングボード

8月17日（日）　11:00-14:30（10:45 開場）

COTTAGE produced by KEIBUNSHA

彩工房では、「暮らしと住まい」をテーマに、日常を豊かにするさまざまな催しを行っています。
今回は家をつくる際に出てくる、無垢材の切れ端などを使った工作教室を行います。

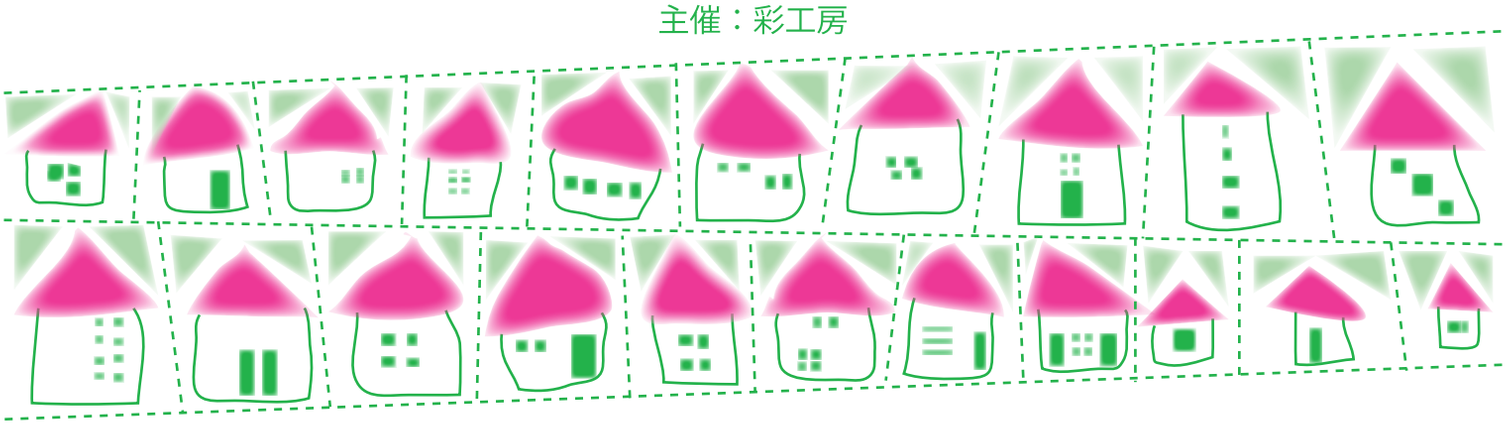
ただの木切れも、削り、磨き、オイルや色を塗ることで、無垢材ならではの風合いが出て、本格的な作品に生まれ変わります。
また、いびつだったり、削り跡が残るほどに、温かみのある、かわいらしい仕上がりになります。

子どもは、飾ってかわいいおうちや町を、大人は、ちょっとしたまな板やお皿として使えるカッティングボードを作っていただく予定です。

ご家族で楽しい一日を過ごしませんか。
ぜひご参加ください。

＊無垢材とは…接着剤を含まない天然の木材。反対に木材を接着剤で固めて成型したものに、集成材、合板などがある。

主催：彩工房



木のひみつ

1 木の温もりのワケ

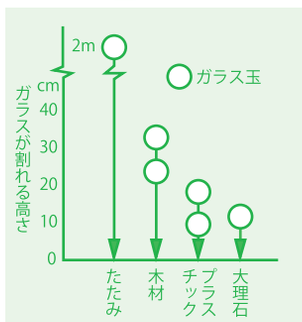
“木の温もり” とよく言われますが、これは見かけだけの話ではなく、実際に木の温度は一定で温かいのです。木の体積の半分以上は空気でできていて、熱を伝えにくい性質があります。
たとえば、スギの熱伝導率（熱の伝えやすさ）はコンクリートの約12分の1、鉄の480分の1です。熱いお鍋の鉄の取っ手は熱くて触れませんが、木であれば持つことができます。
足が直に触れるフローリングや、手で触わるドアノブや手すりなどに木を使うと、ヒヤッとすることもなく、本当に温かみを感じることができます。

2 天然の加湿器・除湿機

人に最適な湿度は、ダニやウィルスが発生しにくい40～60%と言われています。
木は、湿度が高いと水を吸収し、逆に低いと放出する性質があります。こうした天然の調湿機能により、木で囲まれた室内の湿度は一定に保たれます。
木に、水蒸気が通りにくくなるような塗装をしたり、ビニルクロスで覆ってしまうと効果が減ってしまうので、なるべく透湿性のある素材で覆うことが有効です。

3 ほどよいクッション

木は物がぶつかると、弾力やたわみにより適度に衝撃を吸収する働きがあります。そのため無垢材のフローリングは、硬すぎず柔らかすぎず、ほどよく歩きやすく、転倒などによるけがを防ぎます。
またクッションフロアのように剥がれたり、カビたりしにくく、使うほどに味わいが出ることも、無垢材のよさです。



その他にもリラックス効果、殺菌効果、音を適度に吸収して美しく響かせる、紫外線を吸収して反射させない、など、多くの身体への効果が注目されています。

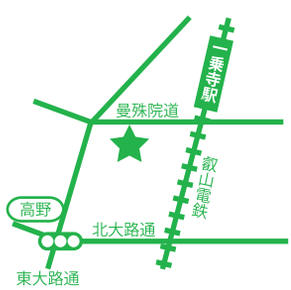
親子工作教室

8月17日（日） 11:00-14:30（10:45 開場）

会場 **COTTAGE produced by KEIBUNSHA**

〒606-8184 京都市左京区一乗寺払殿町 10
恵文社一乗寺店 南側（恵文社の Enfer [アンフェール] 入口よりお入りください）

- 市バス 206、204 番「高野」下車、東大路通りを北上し、曼珠院道を東へ、徒歩 5 分
- 市バス 5 番「一乗寺下り松」下車、曼殊院道を西へ、徒歩 7 分
- 市バス 31 番「一乗寺高槻町」下車、曼珠院道を東へ、徒歩 1 分
- 叡山電鉄「一乗寺駅」下車、商店街を西側方向へ、徒歩 3 分



参加費 1,000 円 / 名
＊ドリンク・軽食つき

定員 8 組

対象 小学生以上の親子

服装 汚れてもよい服装でお越しください。

お申込み・お問合わせ

彩工房ホームページのお申込みフォームにて、参加される方全員のお名前とご連絡先をお伝えください。
8 月 1 日（金）より受付を開始します。

彩工房
http://www.saikobo.co.jp info@saikobo.co.jp
tel:075-632-9889 京都市山科区四ノ宮大将軍町 15

- 9/7 知っておきたいお部屋の空気汚染についてのお話や、室内を彩るカラーコーディネートのお話を予定しています。
- 10/11 大好評だった 2 月のお料理教室に引き続き、森かおるさん（Relish 主宰）を講師にお招きして料理教室を行います。